

# ボランティア功労者 厚生労働大臣表彰を受賞

朗読グループ「さくら草」



朗読グループ「さくら草」の皆さん



録音は緊張の連続

朗読グループ「さくら草」が、ボランティア功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。「さくら草」は、昭和61年に結成され、広報なりたや議会だよりを朗読した「声の広報」などのテープを制作し、心安らぐ優しい声で視覚障がいを持つ人たちのための情報を届けています。さくら草代表で長く朗読に携わる但野澄子さんは「長年の努力を評価していただきこの賞を受賞することができましたが、これからも日々勉強し、心のこもった声の広報を届けていきたいです」と話していました。

## 成田空港

### 発着30万回に合意

成田国際空港の年間発着枠を現在の22万回から8万回増やし30万回にすることが10月13日、国土交通省・千葉県・成田国際空港株式会社(NAA)・空港周辺9市町村でつくる「成田空港に関する四者協議会」で合意されました。NAAでは、最速で平成26年度までに発着回数30万回の対応が可能としており、需要動向を見極めつつ、段階的に施設整備を進める予定。発着回数の増加により、国際線のさらなる拡大に加え、国内線の充実など、国際拠点空港としての機能強化が図られます。



合意後、出席者が記念撮影

## 空の日フェスティバル

## ジェット機と“カ比べ”

空の日(9月20日)に合わせて9月11日～20日、成田空港などで「空の日フェスティバル」が開催されました。20日には、281人の小学生親子などが空港内でジェット機との綱引きに挑戦。重さ約150トンのジェット機がゆっくりと動き出すと、参加者は「綱引きで飛行機が動くなってびっくり」と興奮気味に話していました。



「あっ、動いた!」

## 成田ライオンズクラブ結成45周年記念事業

## 軽自動車と車いすを寄贈



レプリカのキーを受け取る小泉市長(右)

成田ライオンズクラブの結成45周年を記念して9月29日、軽自動車2台と車いす20台が市と市内で活動するNPO法人や社会福祉法人に寄贈されました。これに対し小泉市長は、「本当

にありがたく感謝しています。これらを地域の福祉活動に役立てて、より住みよいまちにしていきたい」と感謝の言葉を述べました。寄贈された軽自動車は、市の福祉活動などに利用されます。



これから福祉活動に使われます

## 運動会・体育祭

スポーツの秋に  
元気いっぱい

今年度末に閉校となる中郷小学校では“最後の運動会”に

市内では9月に入り、多くの小中学校で運動会・体育祭が開催されました。リレー・綱引き・組み体操など数多くの種目で、児童・生徒が練習



手作りの入場門からグラウンドに(下総中学校)

の成果を発揮。応援合戦にも力が入り、スポーツの秋にふさわしい熱戦が展開されました。

## ファミリーコンサートin玉造

## 美しい音色に耳をすませて



チェロの独奏に聞き入る参加者

クラシック音楽を気軽に楽しんでもらおうと10月10日、玉造公民館で「ファミリーコンサートin玉造」が開催されました。第1部ではコーラスグループ「コール・LaLaLa」による合唱、「成田フィルハーモニー管弦楽団」による「ペルシャの市場にて」などの演奏が披露され、休憩をはさんだ第2部ではチェロ奏者の岡本侑也さんが、バッハの「無伴奏チェロ組曲第6番ニ長調」を演奏。訪れた人たちは、優美で繊細なメロディーに静かに耳を傾け、休日の午後のひとときを楽しんでいました。